

考えよう 防災のこ と



【問合せ先】 地域安全課消防防災係
(☎ 28-9510)

風水害に備えて「コミュニティ・タイムライン」を作しましょう

大規模な災害はいつ発生するかわかりません。災害時には、何よりも大切な「命」を守ることが重要です。そのためには、「地域の課題は地域で解決する」ということを意識し「コミュニティ(地域の)・タイムライン」を作っておくことで、地域の防災力を高めることができます。



「コミュニティ・タイムライン」ってどんなもの?

災害発生時に備え、「個人」と「コミュニティ(自治会など)」が事前にとるべき防災行動について、「いつ」「誰が」「何をするか」を時系列に整理したものが「コミュニティ・タイムライン」です。

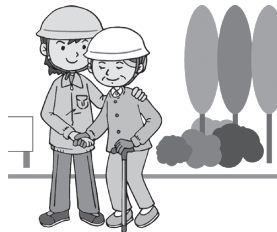
どの道順で避難するか



事前に何をしておけばいいか



近所の要支援者に声をかけるのはいつ頃か



どんな情報が大事か



「コミュニティ・タイムライン」作成の進め方

1

「何を決めておかなければいけないか」を話し合う

2

みんなで近くの川や山などの危険な場所や避難場所を確認する

3

話し合いで決めた行動項目を表にまとめる



「コミュニティ・タイムライン」のイメージ

時期(いつ)	情報(きっかけ)	防災行動(誰が・何をするか)	
		個人	コミュニティ(自治会など)
台風最接近の2~3日前	気象情報	事前にハザードマップを確認 非常持ち出し袋の確認	地域連絡網の準備 安否確認方法の確認
台風最接近の1日前	気象情報	鉄道・バスなどの運行情報確認 非常持ち出し袋を玄関に用意	要支援者へ声かけ
台風最接近の数時間前	避難所開設情報 避難指示	自主避難所・指定避難所へ避難開始	自主避難所・指定避難所へ避難開始 要支援者の見回り・支援開始
台風最接近時	—	避難が完了	地域全員の無事を確認